

「地域活動への参加」に御理解と御協力をよろしくお願いします

中学生が地域活動に取り組める機会とその情報を提供します!!

次代の壬生町を担う中学生が、豊かな体験や出会いをとおして地域を愛する心や自己有用感を育ていけるよう、保護者の皆様の御理解と御協力をどうぞよろしくお願いします。

1

取組のいきさつは？

家庭教育関係者や社会教育関係団体代表者、学校教育関係者、学識経験者等で構成する「壬生町社会教育委員の会議」より、平成24年2月、答申書「中学生による地域活動及び公民館事業への参画について」が壬生町教育委員会へ提出されました。これを受けて壬生町教育委員会では、中学生が、地域の大人とふれあったり地域社会で活躍したりできる機会を創出してまいります。

2

地域活動って？

◇町や町教育委員会が主催する行事での活動
◇地域内にある様々団体が主催する行事での活動
◇その他、地域社会を基盤に行う自主的な活動
例えば「各イベントでの運営補助ボランティア」や「作品の展示」「演技・演奏」「清掃・リサイクル活動」など、多様な内容が考えられます。

3

中学生にとってのメリットは？

国立青少年教育振興機構の調査によると、「子どもの頃、地域活動に参加した経験の多い人ほど、新しい取組への意欲や関心が高い」という傾向がみられるそうです。（平成22年度「子どもの体験活動の実態に関する調査研究」参照）
色々な価値観や人生観をもつ地域の人と一緒に活動することをおして、中学生が豊かな心とからだを育てていくことを願っています。

4

勉強や部活で忙しいのに？

地域活動への参加は、決して強制ではありません。中学生の生活においては、学校での勉強や部活動、家族とのコミュニケーション等は何よりも大切なことです。

「やってみたい人」が「できるとき」に「できる範囲」で地域活動にチャレンジし、学校や家庭では味わえない体験や出会い・交流を楽しんでほしいと思います。



「社会教育委員の会議」答申書は町教委ホームページにてご覧になれます。

5

他市町では？

「中学生は勉強や部活動で忙しいから地域活動なんて無理…」という意見も寄せられています。

その一方で、例えば、神奈川県真鶴町や佐賀県武雄市、栃木県那須町では、中学生が地域社会で活躍できる機会の創出に取組み、中学生と地域の大人が一体となったまちづくりが積極的に推進されており、その成果が報告されています。

6

記録カードって？

全中学生に「地域活動への参加記録カード」を町教育委員会より配付します。

中学生が、自分自身で活動の様子を記録します。記録内容に基づき、年度末に町教育委員会より表彰状をお渡しします。

なお、活動回数や活動内容は問いません。地域活動に励んだ中学生のがんばりを顕彰するためのものです。

7

記録カードへのサインは？

地域における中学生のがんばりを他者から認めていただけることを目的として、保護者または主催者等の地域の人から印をいただく欄を設けました。

「よくがんばったね」等の励ましの言葉をかけていただくと幸いです。

8

記録カードの回収はいつ？

記録カード有効期限は、平成24年5月から平成25年2月までとします。

平成25年2月の最終週に各中学校にて回収後、町教委生涯学習課にて集計し表彰状を作成しますので、大切に保管しておくよう、お声様にお声かけ下さると幸いです。